黒東地方労働者自由聯合解体声明

全国自聯の観念的傾向と勇敢に斗はれ続けられ「黒東一般労働者」（東京一般労働者江東南葛支部）「日本労働者自由聯合」の日和見的自然発生主義を精算し、「東京一般労働者（機械工労働者）」「黒東地方労働者」の我々三団体は実践的自由聯合主義の大衆の下に昭和三年二月世の懸国は当時の成力に依って資本主義に対する果敢なる斗争を逐行し労働者階級に実践的自由聯合主義の理論と実践を宣揚すべく「黒東地方労働者自由聯合」を形成した。

世は今日に至って三年、様々な「自由聯合運動」に依って所謂アナルコ・サンジカリズム理論の其の他労農大衆への宣伝煽動を果敢なる斗争を通じて行ひ世に議論を呼起して来たのである。

昭和四年十一月「関西労働者自由聯合」「一九州一般労働者」（以下二字不明）農民 新潟 名古屋 北海道 新潟の同志と共に「全国自由聯合協議会準備会」を組織し、他方自聯「自由聯合運動」を全国自協の様実践まで共に幕府自聯の狼大体全国各地に発展せる。

世の経る「自協」の執拗なる果敢な理論と実践は遂に「東京印刷労働組合」の所謂「東京一般労働者」の「全国自聯」脱退を促し、今日の「黒東地方自由協議会」の結成「全国自聯」の実際的自然情勢に到るを見た。

今や我々は黒東を殊に世の戦線を拡大し「東京一般労働組合」統一を標として我が組織化方自聯「全国自由労働者協議会」を共に「黒東地方自由労働者協議会」統一を標として我[illegible]化方「自聯」は世の先頭にある斗争の歴史を有して此処に強力な組織的解体をするものである。

財團法人 協調會
財團法人 協調會